

澤井市長の活動アルバム（1月分）

「荒川選手、全国大会出場報告」（1月30日）



本市在住の高校1年生、荒川祐樹くんが「文部科学大臣楯争奪平成23年度全国高等学校ゴルフ選手権春季大会」へ出場の報告に来てくれました。

周囲からの期待とプレッシャーが相当あったそうですが、日頃の練習の積み重ねにより身につけた技術と精神力で予選を突破することができましたと話してくれました。

これからも、家族や周りの人へ感謝を忘れず、さらに練習に励み、全国や世界で活躍してくださいと激励し、松原がんばる市民応援金を手渡しいたしました。

「就労支援に関する協定調印式」（1月27日）



松原市は、基礎自治体として社会的責任を果たすことを目的として松原地区保護司会と「就労支援に関する協定」を締結いたしました。

この協定により、保護司会から推薦のあった対象者の社会復帰、就労を支援するため、臨時的任用職員として雇用させていただくこととなります。

今後も、地域の安心・安全を担ってい

ただいている保護司会の皆さんと連携をさらに深めながら、力をあわせて、心と心が通い合う、住みよいまちづくりに全力で取り組んでまいります。

「第15回消防職員意見発表会」 (1月25日)



消防本部で行われました「第15回消防職員意見発表会」に出席いたしました。

これは、消防行政に必要な市民との対話能力の向上と、消防職員として表現能力を養うことを目的とした若手職員による意見発表会です。

今回も、消防士としての決意、現場や職場での経験など、様々な生の声を聞かせていただきましたが、それぞれの思いや新しい意見を、今後の職務に上手くつ

なげていただき、市民の方々の生命、財産を守り、その信頼と負託に応えられるよう期待いたします。

「がんばる市民応援基金への寄附」 (1月23日)



昨年に引き続き、松原ライオンズクラブより、がんばる市民応援基金への寄附をいただきました。

松原ライオンズクラブの皆さんは、社会奉仕の精神により、ふるさと松原の地域社会の発展に大きくご貢献していただいております。

これからも、なお一層のご支援とご協

力を賜りますようお願いいたします。



「台風 12 号・15 号の支援について」 (1 月 17 日)



台風 12 号・15 号による甚大な被害を受けた奈良県、和歌山県、三重県に災害見舞金を直接、お届けしてまいりました。

また奈良県・和歌山県の方々を支援するために、市民の皆さんからお預りいたしました義援金につきましても、奈良県に 76, 031 円、和歌山県に 76, 032 円をお届けしてまいりました。

市民の皆さんのご協力に心より感謝申

し上げます。



「民生委員児童委員協議会新年年賀交歓会」 （1月16日）



本年も「民生委員児童委員協議会新年年賀交歓会」にお招きをいただき、新年のご挨拶をさせていただきました。

日頃より、市民福祉向上にご尽力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

これからも、皆さんとの連携をさらに深めながら、力をあわせて、心と心が通い合う、日本一安心・安全なまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、な

お一層のご協力とご支援をいただきますようお願いいたします。

「マッキーイラスト入り和菓子販売視察」 （1月15日）



マッキーステーションにおいて、マッキーのイラスト入り和菓子「あんまっきー」の販売イベントに参加しました。

「あんまっきー」は、多くの市民の方にマッキーを知っていただくため、イラスト入り商品募集を行い、第1号として誕生したものです。

当日はマッキーもお手伝いに来てくれ、この日用意していた限定300個は好評のうち完売いたしました。



「風媒花の新年もちつき大会」（1月13日）



今年も、社会福祉法人風媒花による「新年もちつき大会」にお招きをいただき、皆さんと一緒に楽しくもちをつかせていただきました。

風媒花の皆さん方には、日頃より障害者福祉の向上に、ご尽力をいただいておりますが、これからも市民と行政による「協働」のまちづくりに、なお一層のご協力を賜りますようお願いいたします。



「松原地区保護司会年賀交歓会」（1月13日）



本年も「松原地区保護司会の年賀交歓会」にお招きをいただき、新年のご挨拶をさせていただきました。

日頃より松原地区における更生保護活動を通して、明るい社会づくりにご尽力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

これからも、皆さんとの連携をさらに深めながら、力をあわせて、心と心が通

い合う、住みよいまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、なお一層のご協力とご支援をいただきますようお願いいたします。

「松原青年会議所新年互礼会」 (1月12日)



松原青年会議所の「新年互礼会」において、新年のご挨拶をさせていただきました。

JCの皆さんには、「明るい豊かな社会」の創造という高き理想を掲げ、市民まつりやわんぱく相撲の開催など、地域のため、そして未来を担う子ども達のために、まちづくりに取り組んでいただいております。心から感謝を申し上げます。

本市としましても、『元気あふれるまち』の実現を目指し、新しい松原のまちづくりに取り組んでまいりますので、本年もなお一層のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

「3クラブ合同新年名刺交換会」 (1月11日)



本年も、ライオンズ・ロータリー・中ロータリークラブの「新年名刺交換会」にお招きをいただき、新年のご挨拶をさせていただきました。

3クラブの皆さんには、平素より、幅広い社会奉仕活動を通して、ふるさと松原の地域社会の発展に、大きくご貢献して

いただいております。

本市としまして、常に挑戦し続ける気持ちをもって、日本一、健康で安心・安全のまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願いいたしました。

「成人式（1月9日）」



本日、新成人となりました 1,260 名の皆さん、おめでとうございます。そして、皆さんを立派に育てられた親御さんに深く敬意を表します。

皆さんには、私が一番大切にしている言葉である、「心の技に限りなし」を送ります。つらいと思うのは自分の心、だめだとあきらめるのも自分の心、そしてあきらめないと思うのも、決めるのも自分の心です。すべて自分の心の持ち方次第です。すなわち心の技（持ち方）に限りはありません。

これから社会に出て、壁にぶつかったり、また、逃げ出したくなるときには、この言葉を思い出して、どうか、困難に立ち向かってください。

これから社会に出て、壁にぶつかったり、また、逃げ出したくなるときには、この言葉を思い出して、どうか、困難に立ち向かってください。



「キラリ☆はたちの夢&トーク」 (1月8日)



成人式を明日に控えた7人の新成人を迎えて、「キラリ☆はたちの夢&トーク」を市長応接室にて開催しました。

皆さんの将来の夢や希望、そして21世紀のまちづくりについて、様々なご意見を聞かせていただきました。

これからも、ふるさと松原のまちづくりへのご提案、そして積極的な参加をお願いしました。

「松原市消防出初式」 (1月8日)



本年も、大和川西青少年運動広場におきまして、本市の消防本部、消防団や自主防災組織の皆さんの仕事始めの行事となる消防出初式を開催させていただきました。

昨年は「東日本大震災」、そして「台風12号・15号」と、自然災害の脅威をこれでもかと、まざまざと見せ付けられた、本当に凄まじい一年でありました。

本市としましても、これらの災害から得た教訓を糧に、防災減災体制の一層の充実を図り、市民の安心・安全を目指して皆さんとの協働により、『日本一、健康と安心・安全のまちづくり』に全力で取り組んでまいります。